

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

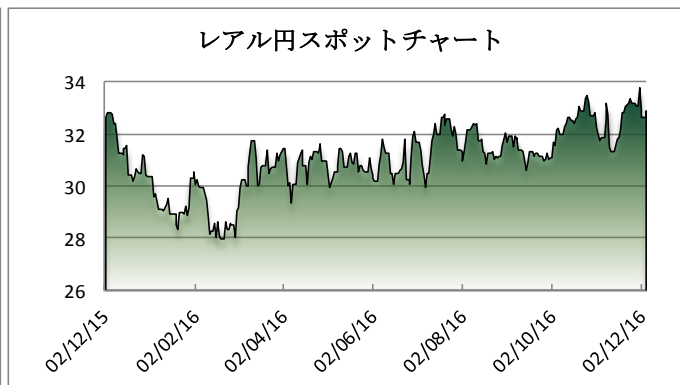
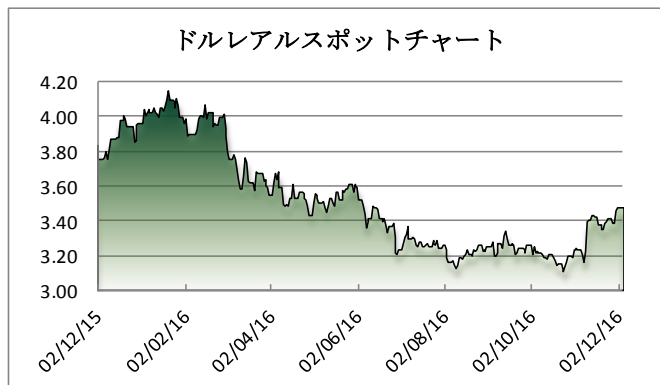
先週末のドルレアルスポット相場は、週末に予定されていた腐敗防止法改正案に対する抗議行動や、一部マーケットで噂をされている汚職捜査に関連した報道（Veja紙が、Odebrecht社の司法取引について重大な情報を掲載するとの憶測）を嫌気してレアル売りが優勢となり、一時3.49台前半と再び節目の3.50が目前に迫る水準までレアル安が進行した。中銀は本日5日、ドル売りに相当する通貨スワップを入札予定であり、引き続き過度なボラティリティ上昇を抑制する姿勢を明確に示している。注目された米11月雇用統計は、非農業部門雇用者数が前月比17.8万人増と、市場予想にほぼ一致する結果となった。9月分は上方修正、10月分は下方修正された結果、過去2ヶ月では合計で0.2万人の下方修正となっている。一方、失業率は4.6%と、前月から0.3%ポイントと比較的大きく低下。これ自体はFRBの利上げを後押しする要因になり得るが、失業率統計は変動が大きいと一般的に言われていることから、その影響は中立的と考えることが妥当であろう。

Globo紙が報じたところによると、Temer大統領は成長促進のため、10の方策を含む経済パッケージを、社会保障改革法案提出後に公表する模様。但し、減税措置は対象外になっていると見られている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	12月1日	12月2日	前日比	11月1日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3.4645	3.4769	+0.0124	3.2317	+0.2452
	対円	JPY	32.94	32.65	-0.29	32.23	+0.42
	対ユーロ	BRL	3.6891	3.7056	+0.0165	3.5723	+0.1333
円	対ドル	JPY	114.10	113.51	-0.5900	104.15	+9.3600
	対ユーロ	JPY	121.64	121.08	-0.56	115.15	+5.93
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	59,507	60,316	+809	63,326	-3,010
CDS Brazil 5yrs（クレジットデフォルトスワップ）		bps	312.4	316.5	+4.1	280.4	+36.1
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	12.26	12.35	+0.09	11.51	+0.84
DI Future Apr17（金利先物）		%	13.29	13.26	-0.03	13.34	-0.08
3 Months US Dollar Libor		%	0.942	0.946	+0.004	0.881	+0.065
CRB Index（国際商品指数）		Index	191.4	191.7	+0.3	185.8	+5.9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。